## 算数オンライン塾 7月13日の問題 解説

(1)

5 で割っても4でも割っても割り切れるのは20 の倍数ですから、

101~200 までの間に 20 の倍数は 120 から 200 までの 5 個になります。

5で割っても4で割っても1余る数は20で割って1余る数ですから、

101 から 181 まで、5 個になります。

5で割っても4で割っても2余る数は20で割って2余る数ですから、

102から182まで、5個あります。

同様に3余る数も5個ですから、

5×4=20個

(答え) 20個

(2)

割り切れる数は(120+200)×5÷2=800

1 余る数は(101+181)×5÷2=705

2 余る数は(102+182)×5÷2=710

3 余る数は(103+183)×5÷2=715

したがって合計は800+705+710+715=2930

(答え) 2930